

分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務

●本庁舎建替えの財源等の慎重な検討と計画を

本庁舎が耐震基準を満たしていない現状から、早急な対応を要することは理解するものの、建替えには多額の費用が必要となることから、財源等について将来を見通した慎重な検討を行い、計画的に推進してもらいたい。

●本庁舎建替え調査アンケートは多様な意見の聴取内容に

本庁舎のあり方に関する市民アンケート調査については、設問に建替えるべきではない旨の選択肢を設ける等、多様な意見を聴取できる内容とすべきである。



教育市民

●地域防災合同訓練の実施計画

地域防災合同訓練は今年度東区で実施されるが、今後はすべての区で開催してもらいたい。また、多くの方が参加しやすい日程で開催してもらいたい。



●植木温泉 風の湯の廃止後の利活用

施設は民間への譲渡が検討される見込みだが、公共施設として廃止された後も引き続き住民が利用しやすい施設として利活用されるよう、配慮してもらいたい。

厚生

●子どもの未来応援基金

エンゼル基金から本基金への変更に伴い、子ども食堂の立ち上げや運営等への助成が新設されているが、フードバンク等との連携強化等、さらなる支援の拡充に努めてもらいたい。

●健康ポイント事業

本事業を利用するためにはスマートフォンの利用が必須条件であることから、スマートフォンを利用しない高齢者等も利用できるよう検討してもらいたい。



環境水道

●EVバス（電気バス）の積極的な導入

EVバスは、CO₂削減に加え、地場企業育成にもつながることから、熊本城周遊バスのみならず、バス事業者による路線バスへの本格導入に向けた環境づくりに、市として積極的に取り組んでもらいたい。



●熊本市オフィシャルウォーターの販売促進

国際イベント開催に伴い、多くの来熊者が見込まれることから、本市の水の情報発信強化に向け、オフィシャルウォーターを市内ホテルの客室設置用飲料水として販売することを検討してほしい。

経済

●畜産クラスター事業

畜舎等の施設を整備する際は、周辺住民との合意形成が重要であることから、事業者の相談等に丁寧に対応してもらいたい。

●国際スポーツ大会の開催

国際スポーツ大会における多額の投資に見合う経済波及効果が得られるよう、経済的観点からも事業推進に努めてもらいたい。



都市整備

●街路樹再生計画策定委員会

樹木の品種選定や植樹の間隔等、適切な街路樹整備に向けた審議となるよう努めるとともに、後世において検証できるよう街路樹選定の経緯を明確にしてもらいたい。



●被災者提供用市営住宅空家修繕経費

入居者にとっては、当該市営住宅が終の棲家となることもあることから、快適な生活ができるよう必要な予算確保に努めてもらいたい。

締めくくり質疑（平成31年3月6日）

平成31年度熊本市一般会計予算

- 市電路線延伸調査設計経費に関し、財源や事業手法が明確でない現段階における設計経費予算の計上は時期尚早と考える。市民の負担を含めた事業スキームを示した上で、全行政区の市民を対象とした意見聴取を行うべきである。
- 熊本地震復旧における住まいの再建支援について、民間賃貸住宅を再建先とする被災者の負担が軽減されるよう、公営住宅との家賃差額補助を検討してもらいたい。

- 少人数学級を拡大する際に必要な教員数及び教室数の試算と、全国的な取り組み状況の調査、報告を求めたい。
- 特別支援学級について、通学校や学級種^{しゆ}については、本人や保護者の希望に添えるよう鋭意努力してもらいたい。
- 小中学校へのエレベーター設置や学校給食調理室のエアコン設置に関する予算の確保を求めたい。